怒りを我らに（1994）

THE VERNON JOHNS STORY

メディア TVM
ジャンル
製作国 アメリカ
時間 100分
公開情報 劇場未公開・ＮＨＫで放映

【解説】

１９４８年、アラバマ州モンゴメリー。デクスター街のバプティスト教会に教区牧師として招かれたヴァーノン・ジョーンズは、黒人差別の現状に甘んじている市民に苛立ちを隠せない。彼の説教は時として過激なものとなり、白人だけでなく教会の黒人たちからも非難の的となる。やがて白人警官による若い黒人女性のレイプが起き、ジョーンズと白人たちとの対立は頂点に達するが、そんな中、教会で唯一ジョーンズに理解を示してくれた友人が警官によって射殺される事件が起きた。事件はすべてジョーンズの説教に端を発しているとされ、彼は教区牧師の任を解かれることになるのだが……。物語の大半が説教シーンで占められているが、演ずるＪ・Ｅ・ジョーンズのパワフルな芝居もあって見応えは充分。結局ジョーンズの後任として若い牧師がやって来るのだが、それがマーティン・ルーサー・キングであった。知られざる公民権運動の夜明け前を描いた意欲作といっていいだろう。

【クレジット】

監督	ケネス・フィンク	Kenneth Fink
製作	デヴィッド・Ｒ・カッペス	David R. Kappes
	ミッチェル・ゲイリン	Mitchell Galin
製作補	マイケル・ゴーニック	Michael Gornick
製作総指揮	リチャード・Ｐ・ルビンスタイン	Richard P. Rubinstein
	カリーム・アブドゥル＝ジャバー	Kareem Abdul-Jabbar
原案	レスリー・リー	Leslie Lee
	ケヴィン・アーカディー	Kevin Arkadie
脚本	ケヴィン・アーカディー	Kevin Arkadie
撮影	ゲイリー・スティール	Gary Steele
音楽	ブライアン・キーン	Brian Keane
テーマ音楽	タジ・マハール	Taj Mahal
出演	ジェームズ・アール・ジョーンズ	James Earl Jones
	メアリー・アリス	Mary Alice
	ジョー・セネカ	Joe Seneca
	トミー・ホリス	Tommy Hollis
	ニコール・リーチ	
	クリフトン・ジェームズ	Clifton James
	シシー・ヒューストン	Cissy Houston

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.